



次期学習指導要領では… 校長 吉畠 聰子

学習指導要領とは、学校教育の目標や内容を国が示したもので、現在の学習指導要領は、2020年に改訂されたもので、外国語の教科化や主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）、プログラミング教育等が盛り込まれました。更に、一人一台のタブレットでデジタル活用を進める「GIGAスクール構想」も普及しています。

しかし、学校をとりまく状況は厳しいものがあります。不登校の小中学生は令和6年度の文部科学省の調査で、約35万4千人と12年連続で増加し、過去最多となりました。不登校傾向にあるとされる中学生も、認定NPO法人カタリバの調査では、約13%にのぼると推計されています。また、公立学校で日本語指導が必要な児童生徒は約6.9万人（R5年度調査）と過去最多で、10年で約2倍となっており、今後もさらに増える見通しです。

こうした様々な背景を受けて、中央教育審議会（中教審）から、2030年の新学習指導要領の改訂に向けての素案として、①主体的・対話的で深い学び、②多様性の包摂（受け入れ、支えること）、③実現可能性の確保が示されました。特に②の多様性の包摂では、不登校の児童生徒、通級指導が必要な児童生徒、特定分野に特異な才能のある児童生徒、日本語指導が必要な児童生徒など、多様な児童生徒に柔軟な教育課程編成の促進や標準授業時数の弾力的運用等が検討されています。

本校では、既に今年度から授業時数特例制度を活用して、授業時数の弾力的運用を進めているところですが、今後につきましても多様な児童のニーズに柔軟に対応できるよう、教育環境整備等に努めて参りますので、保護者、地域の皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。

さて、長かった2学期も本日が最終日。ご家庭・地域の皆様の協力をいただき、子どもたち一人一人が教育活動の中で、充実した日々を送ることができましたことに心より感謝申し上げます。良いお年をお迎えください。

『いじめ調査』(2回目)



質問	ある	ない
あなたは、今年の4月から今日まで、嫌な思いをしたことがありますか。	6	19
	24%	76%
質問	そう思う	そう思わない
「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか。	24	0
	96%	0%
		4%

嫌な思いをした時 誰に相談しますか。	
学校の先生	14
スクールカウンセラー	3
友人	9
父や母	20
兄弟姉妹	0
電話相談	0
メールやSNSの相談窓口	1
誰にも相談しない	0
その他	0

1回目との比較から、「嫌な思いをしたことがある。」と回答した児童が若干増加しています。集団生活の中で「嫌な思い」をゼロにすることは難しいと考えます。だからこそ、嫌な思いをした時に、誰かに相談したり、助けを求めたりすることができるよう指導を続けています。

「誰に相談する？」の回答に「父や母」「学校の先生」が多いことが本校の特徴と考えます。加えて、高学年になると「友人」が次に続きます。大人に相談したり、「友人」に話を

したりする中で解決の道すじが見えてくることがあります。また、「誰にも相談しない」が「0人」ということは注目すべきことです。人が信頼できる存在となっており、友人との信頼関係も確立されていることが推察できます。今後も、子供たちが嫌な思いをしたり、困ったりした時にSOSを発信しやすい環境の構築を目指し、取り組みを進めていきたいと考えています。

なお、裏面に主な相談窓口を掲載しておりますので、ご活用いただければと思います。

児童自身をはじめ保護者の方もお子様の成長についての小さな悩み事も、気楽にスクールカウンセラー(SC)に相談できます。希望される方は、学校までご連絡ください。(44-2205)

スクールカウンセラー予定
【1月21日・29日・2月12日・26日 3月5日】

「遊び集会」

児童会主催の「遊び集会」が2週連続で開催されました。体育館で「転がしドッヂボール」と外での「雪合戦」です。どちらもみんなが楽しめるように工夫されたものでした。さすが、「自分で決める児童会」です。冬になり雪が降ると、どうしても屋内にこもりがちですが、そんな時こそ体を動かしたいところですね。



「食 育」～規則正しい生活のために～

共同調理所より池田栄養教諭をお迎えして、「食育」の授業をしていただきました。「規則正しい生活のために、大切なことはなんだろう。」という課題で学習を進めました。自分の一日の生活をふり返ったり、栄養素について考えたりしながら、食べることの大切さを感じることができたようです。この後、冬休みに入りますので、今回学んだことをいかして規則正しい生活を送ってほしいと思います。



「清園中プレ登校」

15日（月）に清園中にてメープル小6年生と志文小6年生が参加しました。中学校生活を体験して、中学校入学へのイメージを作ることを目的に昨年度より行われています。当時は「朝の会」「中学生との交流」「数学の授業体験」「情報モラル教室」「給食」「帰りの会」と午前中を志文小の6年生と



ともに中学校で過ごしました。6年生にとって貴重な体験となりました。

「睡眠の学習」

ご家庭の皆様にもご協力いただいた「すいみんカレンダー」を活用して、「睡眠について」の授業を行いました。自身の睡眠の様子を振り返りながら、睡眠が体に及ぼす影響、効果などを学びました。改めて、自分の睡眠について考えるきっかけとなればと思っています。



「租税教室」

岩見沢間税会の方を講師にお迎えして5・6年生を対象に「租税教室」を行いました。税の仕組みや種類について学ぶことができました。



「SMS 小中連携研修」

先生たちも勉強！

15日（月）の午後から清園中・志文小・メープル小の先生が一堂に会して、研修を行いました。子供たちの「学び」について研修を深めることができました。



主な相談窓口（困りごと）

- ・「子ども相談支援センター」 0120-3883-56 24時間対応
- ・「24時間子供SOSダイヤル」 0120-0-78310 24時間対応
- ・空知教育局教育相談電話 22-3912（平日 8:45～17:30）
- ・岩見沢市 教育支援センター 35-5161（平日 8:45～16:30）

1月行事予定

- 1日（木）学校閉庁日
- 2日（金）学校閉庁日
- 3日（土）学校閉庁日
- 6日（火）特認校入学面接
- 19日（月）3学期始業式
- 21日（水）全校ピア・サポート

- 22日（木）後期委員会⑥
- 23日（金）スキー授業1回目
集金日
- 26日（月）PTA役員会
- 30日（金）スキー授業2回目



12月29日～1月3日の期間は閉庁日です

緊急の連絡が必要な場合は、Totoruにてお知らせ願います。なお、返信にお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。